



一步前進！七尾東部中

七尾市立七尾東部中学校
学校だより
第7号
令和6年11月1日

読書の秋

こんな言葉を目にしたことがあります。

本は、人が何年も、ときには何十年も研究したことが書いてある。それをわずかな時間で自分のものにすることができる。こんな安いものはない。

確かに読書による効果として、新たな情報が手に入る、思考力・想像力が豊かになる、多量の活字を読みこなす行為によって集中力・持続力が身に付く、といった多くの利点が考えられます。そのような堅苦しいことを言わずとも、純粋に面白い本を読み感動することで生活が豊かになります。

今年の読書週間は10月27日～11月9日（文化の日を中心にした2週間）、標語は「この一行に逢いにきた」です。作者の言葉として「本の中にグッとくる一行があって、何度も何度も目でなぞり、ついには暗記してしまう。作者はこの一行のためにこの本を書いている、読者はこの一行に出逢うため読んでいるのだと思うとき、幸福になる自分がいます。」とあります。今の世の中、文字情報はデジタルな画面に溢れていますが、紙の本を手にとって秋の夜長を過ごしてみてもいいのではないでしょうか。



人権教室（10/21）

金沢地方法務局七尾支局長と七尾市人権擁護委員の方々を講師として、人権教室が行われました。人権擁護委員の仕事の紹介や人権作文コンテストの優秀作文の朗読、人権講話などがありました。話を聞いた生徒からは、「自分がされて嫌なことは相手にせず、うれしいことをすることが人と親しくするために必要なのだと学びました」「自分が行ったよいことを相手は忘れやすいが、相手に向けた悪口を自分は忘れるけど相手は覚えているという話が心に残った」「怖いからいじめられている人を無視して友達をなくすより、いじめられている人を助けて友達を増やしていこうという言葉がとても響きました」等の振り返りがありました。



避難訓練（10/28）

今回は昼休みにおける地震発生を想定し、訓練を実施しました。ねらいは、休み時間に発生した場合、各自が地震の揺れから身を守る場所を瞬時に見つけ、その後、指示した場所に落ち着いて避難することです。訓練では概ねスムーズに避難できたという生徒が多かった一方で、まだまだ改善すべき行動があったという生徒もいました。このような訓練を通して、生徒が自分の命を自分で守る「自助」の力を身に付けていくことが重要です。そのために今後も避難訓練を計画的に実施していきます。



飛翔祭 (10/17、18)

今年の飛翔祭のテーマは、「挑和 ～絆～ (競争しながらも絆を大切にする)」。毎日、至る所で準備や練習に協力して取り組む生徒たちの様子が見られました。当日は2日間にわたり熱の入った競技、創意工夫を凝らしたイベントや発表があり、大いに盛り上がりました。生徒は本番での達成感を味わい、仲間との絆を深める貴重な体験ができたようです。

【体育の部】



【文化の部】



各種大会記録

入賞おめでとう!

- ◇少年の主張石川県大会〔9月20日(金)〕 奨励賞 金村 美羽、村本 大我
- ◇高円宮杯全日本中学校英語弁論大会石川県大会〔9月28日(土)〕 1位 大星 美津樹
- ◇全能登中学校新人柔道大会〔9月29日(日)〕 男子個人50kg級2位 古川 愛太郎
男子個人73kg級1位 一瀬 陽仁
- ◇全能登中学校新人卓球大会〔10月5日(土)〕 男子団体3位 男子個人3位 辰田 翔
女子個人3位 蓑川 佐菜
- ◇全能登中学校新人サッカー大会〔10月6日(日)〕 2位
- ◇全能登中学校新人バドミントン大会〔10月5日(土)、6日(日)〕
 - 男子団体3位 男子ダブルス3位 久保田 万寛・中川 大智
 - 男子シングルス3位 小中 玖隆
 - 女子団体2位 女子ダブルス1位 木森 里・堀 彩夏
 - 女子ダブルス3位 昔 花凜
- ◇全能登中学校新人陸上競技大会〔10月12日(土)〕
 - 1年男子走幅跳1位 川上 新
 - 1年男子4×100mR3位 川上 新・岡野 惺夏・山本 紘嗣・古川 愛太郎
 - 1年女子100m1位 高木 咲良
 - 共通女子100mH2位 高木 咲良
 - 1年女子800m1位 中江田 愛心 3位 宮川 凜
 - 共通女子1500m3位 中江田 愛心
 - 1年女子4×100mR1位 中江田 愛心・高木 咲良・扇 瑠花・岩崎 璃海



【七尾市教育委員会からのお知らせ】

Let's call.. オアシスライン

TEL 0767-52-0783

受付時間: 13:00~16:00(月曜~金曜)

相談内容: 悩んでいること、困っていること

*匿名でのお電話で構いません。秘密は守ります。

~親と子のなんでも電話相談室~



~オアシスライン担当~